

授業科目名	教職実践演習（幼・小）			科目コード	K1704L03
英文名	Seminar in Professional Teaching Practice				
科目区分	富山の子ども育成				
職名	講師 非常勤講師	担当教員名	竹田 好美 水上 義行		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	木曜日	時限	2限目		
開講時期	4年後期	授業の方法	演習		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	[竹田] 教育現場（小学校・幼稚園等）で想定される現状と課題を把握し、グループ討議、事例検討、ロールプレイング、模擬授業等、具体的な体験活動を主とした履修生主体の授業展開を図ることを通して、教職への期待を高める。 [水上] 教育現場（小学校・幼稚園等）で想定される現状と課題を把握し、グループ討議、事例検討、模擬授業等、教材研究の手法等を主とした履修生主体の授業展開を図ることを通して、教職への期待を高める。 (竹田は幼稚園教諭、水上は小学校教諭としての実務経験をもつ)				
キーワード	教育の専門性	教育の実践力	履修カルテ	保育の専門性	保育の実践力
到達目標	[竹田] [水上] 教員免許状取得に必要な、教科に関する科目及び教職に関する科目の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識・技能の習得状況を確認し、教員として実践できるようになる。（20％）				
	[竹田]保育現場において必要とされる実践力について理解し、その基本的能力を獲得することができるようになる。（50％） [水上]学校の内外で起こる様々なトラブル等について、適切に解決できる方策について考え、解決できるようになる。（50％）				
	[竹田]保育の専門職としての最低限の職務遂行能力を持ち、社会に求められる保育者像を意識しながら自分らしさを発揮できるようになる。（30％） [水上] 教員という専門職としての最低限の職務遂行能力をもち、自己の明確なアイデンティティを発揮できるようになる。（30％）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援			3.富山の子ども育成	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
	○	○	○		
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ ワーク	授業外学修指導・ 自主活動
		○			

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	[竹田] これまでの講義・実習などの学習を振り返る [水上] これまでの学習や実習を振り返るとともに、若手教員の弱点を確認する - 初任者研修報告をもとに	
	【予習】 [竹田] 履修カルテの記入を済ませる。4年間の実習体験を振り返る。 [水上] 教育実習の振り返り、この4年次後期の段階ならどんな授業を考えるかまとめる。	90分
	【復習】 [竹田] 卒業までの自己課題をまとめておく。 [水上] 学習のまとめをする。	90分
第2回	[竹田] 保育実践力について - 教職の意義や教員の役割、職務内容を通して考える - [水上] 『教育理念』 自分がもっている教育理念を見つめよう - 担任する子どもたちとの出会いの場面で - (演示)	
	【予習】 [竹田] 保育実践力について自分の考えをまとめておく。 [水上] 学級担任として、初めて出会う児童へのメッセージを考える。	90分
	【復習】 [竹田] グループで保育実践力についてまとめておく。 [水上] 学習のまとめをする。	90分
第3回	[竹田] 保育実践力と自己課題 [水上] 教材研究の手法 (1) 国語科物語文を例に	
	【予習】 [竹田] グループでまとめた保育実践力について発表できるようにしておく。 [水上] 小学校高学年の教科用図書に掲載されている物語文を例に、児童に着目させたい文や言葉を抽出する。	90分
	【復習】 [竹田] 自己課題克服のための手立てとそれを実践するための計画を立てておく。 [瀬戸] 教科用図書に掲載されている説明文を例に、是非読ませたい文や言葉に書き込みをしてみる。	90分
第4回	[竹田] 保育の場における実践力 (1) 子どもの遊びと指導案の作成 (運動会の競技と進行を考える) [水上] 『学級経営』 学級内で起こる様々な問題への対応 - 解決方法を考える - (グループ討論)	
	【予習】 [竹田] 3歳以上児の運動会の競技案を考えておく。 [水上] 学級内で起こる様々な問題を想起し、解決方法を考える。	90分
	【復習】 [竹田] 運動会の競技の流れをグループで決定し、運動会の競技・演技図、進行表を作成しておく。 [水上] 1つの問題について、多様な解決方法をまとめる。	90分
第5回	[竹田] 保育の場における実践力 (2) 遊びの展開と保育内容 (運動会の競技に必要な道具などの作成) [水上] 教材研究の手法 (2) 算数科の図形の面積の学習を例に	
	【予習】 [竹田] 運動会の競技に必要な道具などを考え、材料などを準備しておく。 [水上] 小学校高学年算数「図形の面積」の例題を解いてみる。	90分
	【復習】 [竹田] 運動会の競技に必要な道具を完成させておく。 [水上] 図形の面積や体積の指導について、児童自身が問題をつくれるようにする方略を考える。	90分
第6回	[竹田] 保育の場における実践力 (3) 遊びの展開と保育内容 (運動会の競技の動画撮影) [水上] 『保護者対応』 保護者から突然にかかる (苦情の) 電話に対応する (ロールプレイ)	
	【予習】 [竹田] 運動会の競技動画を撮影できるよう準備しておく。 [水上] 保護者が、学校のことについて気にかけていたり不安をもったいりするであろう事例を想起してみる。	90分
	【復習】 [竹田] 運動会の競技動画を編集しておく。 [水上] 演習で取り上げられた事例の中から、自分なりの対処方法を2～3選び、まとめる。	90分

第7回	[竹田] 保育の場における実践力 (4) 家庭や地域への発信力(運動会のプログラム作成) [水上] 教材研究の手法(3) 理科の月のみちかけの学習を例に教材の作り方を考えよう	
	【予習】[竹田] 運動会を家庭や地域に発信するために必要なことを考えておく。 [水上] 月のみちかけについて、一週間程度写真をとってみる。	90分
	【復習】[竹田] 運動会のプログラムを完成させておく。 [瀬戸] 児童にどのような順序で指導するのか整理する。	90分
第8回	[竹田] 保育の場における実践力 (5) プレゼンテーション(運動会の動画発表) [水上] 『安全教育』 児童が自分の身は自分で守ることができるように、危機回避能力を育てよう(ロールプレイ)	
	【予習】[竹田] 運動会の動画を完成させておく。 [水上] 各小学校に常備されている「マニュアル」を読む。	90分
	【復習】[竹田] 発表動画を通して、自分たちの動画の改善点などをまとめておく。 [水上] 火災、交通事故、不審者対応などの中から1つ選び、その対応についてまとめる。	90分
第9回	[竹田] 保育の場における実践力 (6) 子どもの思いと保育者の願い(事例検討) [水上] 教材研究の手法(4) 社会科の私たちの〇〇市の学習を例に、授業の展開を考えよう	
	【予習】[竹田] 今までの実習日誌を読み、子どもの思いと保育者の願いについて考えておく。 [水上] 自分の住んでいる市や地域の中から、教材になりそうな景観を写真にとってみる。	90分
	【復習】[竹田] 第9回の授業で学んだことをまとめておく。 [水上] 小学校社会科授業の基本的な授業展開をまとめる。	90分
第10回	[竹田] 保育の場における実践力 (7) 環境を構成する能力 園庭環境の在り方を考える [水上] 『教員の使命・非遵行為の根絶』-胸を張って子どもの前に立つために(ワークショップ)	
	【予習】[竹田] 今までの実習やインターンシップ、研修や見学などを行った幼稚園・保育所・認定こども園の園庭環境を振り返っておく。 [水上] 地方公務員法の服務や懲戒に関する条項を読んでおく。	90分
	【復習】[竹田] 理想の理想の園庭環境についてまとめ、環境図を完成させておく。 [水上] 教員のコンプライアンスについてまとめる。	90分
第11回	[竹田] 保育の場における実践力 (8) 環境を構成する能力 保育室環境の在り方を考える [水上] 『いじめについて考える』(1) いじめの現状と対応(集団討論)	
	【予習】[竹田] 今までの実習やインターンシップ、研修や見学などを行った幼稚園・保育所・認定こども園の保育室環境を振り返っておく。 [水上] いじめの問題点について調べてみる。	90分
	【復習】[竹田] 理想の理想の保育室環境についてまとめ、環境図を完成させておく。 [水上] いじめ問題点への対応をまとめる。	90分
第12回	[竹田] 保育の場における実践力 (9) 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携(事例検討) [水上] 『いじめについて考える』(2) 一学校という組織、教員としての在り方(集団討論)	
	【予習】[竹田] 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の連携について、実習などでの体験を振り返っておく。 [水上] いじめについて諸外国の状況について調べておく。	90分
	【復習】[竹田] 第12回の授業で学んだことをまとめておく。 [水上] いじめを生む学校という組織、教員の在り方についてまとめる	90分

第13回	[竹田] 保育者の専門性を高めるために - 子ども・子育て支援新制度を中心に - [水上] 『教員としての専門性を高める』 - 公開研究授業の授業観察 -	
	【予習】[竹田] 子ども・子育て支援新制度を中心とした保育政策について調べておく。 [瀬戸] 指導案を読んでおく。	90分
	【復習】[竹田] 第13回の授業で学んだことをまとめておく。 [水上] 研究授業のよい点と課題を整理する。	90分
第14回	[竹田] 保育者の専門性を高めるために - 指針・要領について考える - [水上] 『教員としての専門性を高める』 - 専門性の高い教員の具体例から考える - (ワークショップ)	
	【予習】[竹田] 要領・指針を読んでおく。保育の専門性は何か、考えておく。 [水上] 熟達教員に関する論文を読み、概要をまとめておく。	90分
	【復習】[竹田] 第14回の授業で学んだことをまとめておく。 [水上] 自分と比較し、自分が目指す教員像をまとめる。	90分
第15回	[竹田] 教師の資質向上に向けての確認とまとめ - 望ましい教師像に向けて - [水上] 『理想の教師像と自分』 - 望ましい教師像に向けて -	
	【予習】[竹田] これまでの学びをまとめ、望ましい教師像について考えておく。 [水上] これまでの本演習における学習成果を確認しておく。	90分
	【復習】[竹田] 第15回の授業で学んだことをまとめておく。望ましい教師像とその実現に向けて取り組むべきことをまとめておく。 [水上] 自分をよりよい教員へと成長させる方策についてまとめる。	90分
第16回	[竹田] [水上] 期末試験は行わない。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	[竹田] [水上] 15回の取組状況（受講態度・提出物・討議内容等）（50%）、及びレポート等（50%）で総合的に評価する。なお、評価する基準は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。		
使用資料 ＜テキスト＞	[竹田] [水上] 随時資料を配付する。	使用資料 ＜参考図書＞	[竹田] 文部科学省『幼稚園教育要領解説』平成30年（フレーベル館）
授業外学修等	[竹田] [水上] 上記時間外においても、授業内容等に関して予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。履修カルテを整えておくこと。		
授業外質問方法	[竹田] オフィスアワー等に直接研究室に訪ねて、またはメールにて質問可 takeda@tuins.ac.jp [水上] 授業終了後、またはメールにて質問可 mizukami@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー	[竹田] 水曜日 2限（E301 竹田研究室）		